



Microchip 社、宇宙アプリケーション向け RT(耐放射線)高信頼性通信 インターフェイス ソリューションを発表

最大 5 Mbps のデータレートをサポートする ATA6571RT CAN FD トランシーバ

2025年11月5日[NASDAQ: MCHP] - 通信インターフェイスは、信頼性が高く効率的なデータ送信を担い、リアルタイム制御、システム統合、高度なエラー検出を実現する宇宙アプリケーションに不可欠な技術です。また、スケーラブルな設計を支え、宇宙ミッションの成功に必須の冗長性と耐障害性にも貢献します。Microchip Technology Incorporated(日本法人: 東京都港区浜松町、代表: 櫟晴彦 以下 Microchip 社)は本日、宇宙アプリケーション専用に設計された高信頼性通信ソリューションである RT(耐放射線) ATA6571RT CAN FD トランシーバを発表しました。この高度なトランシーバは最大 5 Mbps の柔軟なデータレートをサポートしており、堅牢かつ効率的なデータ送信が求められる衛星や宇宙船等の宇宙システムに最適です。

ATA6571RT トランシーバは、通信帯域が通常 $1\,\text{Mbps}$ に制限される従来の CAN ソリューションと比べて大きな優位性を持っています。最大 $5\,\text{Mbps}$ のビットレートに対応し、 $1\,\text{フレームあたりのペイロードは最大 }64\,\text{バイトで、効率を向上させると同時にバス負荷を低減できます。従来の CAN との下位互換性も備えているため、既存のシステムからスムーズに移行できます。$

さらに、CRC(巡回冗長検査)メカニズムによって強化されたエラー検出能力により、セーフティクリティカルなアプリケーションに求められる高い信頼性を実現します。ATA6571RT は、プラットフォームデータ処理、推進システム制御、センサバス制御、ロボット工学、ナノサテライトのオンボードコンピュータ等の宇宙アプリケーション向けに設計されています。PCB レベルで容易に組み込めるよう、本RT デバイスは、既存の COTS(民生品)であるプラスチックまたはセラミック パッケージ版とピン配置の互換性が維持されています。

Microchip 社航空宇宙および防衛部門担当副社長の Leon Gross は次のように述べています。「ATA6571RTトランシーバは、厳しい宇宙環境の要求に応えるためにコスト、サイズ、電力効率を最適化したデバイスです。航空宇宙/防衛市場のトップサプライヤとして、Microchip 社の製品はこれまで数々のニュースペースおよび深宇宙探査ミッションに採用されており、宇宙分野で確固たる実績があります」

ATA6571RT トランシーバは、過酷な宇宙条件に耐えるよう設計されており、SEE(シングルイベント効果) と TID(耐電離放射線総量)への耐性を備えています。また、ローカルおよびリモートからの復帰をサポートする低消費電力管理機能の他、短絡保護機能や過熱保護機能も備えています。

ATA6571RT CAN FD トランシーバが製品ラインナップに加わる事で、要求の厳しい環境に対して信頼性と 安全性に優れた高性能ソリューションを提供する Microchip 社の取り組みは、一層強固なものとなります。 Microchip 社は航空宇宙/防衛分野向けに、Ethernet、MIL-STD-1553、SpaceWire 等の RT(耐放射線)および RH(耐放射線強化)通信インターフェイスソリューションの包括的なポートフォリオを提供しています。

Microchip 社、宇宙アプリケーション向け RT(耐放射線)高信頼性通信インターフェイス ソリューションを発表

2 - 2 - 2 - 2

ATA6571RTトランシーバと Microchip 社の各種通信インターフェイス ソリューションの詳細は<u>ウェブペー</u> ジを参照してください。

価格と在庫/供給状況

ATA6571RT CAN FD トランシーバは本日より受注を開始し、単価は 10 個注文時で 210 ドルです。詳細とご 購入は Microchip 社の正規代理店にお問い合わせ頂くか、Microchip 社のオンラインストアのウェブサイト www.microchipdirect.com をご覧ください。

リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください。掲載に許可は不要です。

• アプリケーション画像: www.flickr.com/photos/microchiptechnology/54780910086/sizes/l

Microchip Technology 社について:

Microchip 社は、幅広い半導体製品を提供する半導体サプライヤであり、新しい技術を市場投入する際の重要な課題を解決するトータルシステムソリューションを通じて、革新的な設計をより簡単に実現する事に尽力しています。使いやすい開発ツールと包括的な製品ポートフォリオにより、コンセプトの創出から完成までの設計プロセス全体にわたってお客様をサポートします。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、産業、車載、民生、航空宇宙と防衛、通信、コンピューティングの市場で優れた技術サポートとソリューションを提供しています。詳細は Microchip 社ウェブサイト (www.microchip.com)をご覧ください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴは米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。 Helen Tang (Microchip 社): (メール: Helen.Tang@microchip.com)

松田、仙場 (共同 PR):

(メール: mchp-pr@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 松田もしく は仙場まで電話(03) 6260 4863 またはメール mchp-pr@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。